

## 第268回 放送番組審議会議事録

1. 開催日時 令和5年5月25日(木) 午前11時～
2. 開催場所 岩手朝日テレビ 本社 大会議室
3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 6名

副委員長	そのだ	つくし
委員	高橋	惣兵衛
委員	佐竹	雅之
委員	松澤	一美
委員	石川	健正
委員	樋口	知志

欠席委員数 1名

委員長	小松	豊
-----	----	---

会社側出席者名

代表取締役社長	畠山	大
---------	----	---

常務取締役兼 事務局長	小原	洋
----------------	----	---

取締役 メディアビジネス 推進本部部長	三浦	茂樹
報道制作局次長	阿部	卓司

東京支社営業部	高橋	翔大
---------	----	----

事務局	波岡	功
-----	----	---

#### 4. 議 題

(1) あいさつ

(2) 6月単発番組・4月視聴率・4月視聴者応答記録

(3) 合評課題について

合評課題：「ほっとネットとうほく 挑戦の行く先～永井秀昭が追い求めた結末」

放送日時：令和5年3月26日（日）10：55～11：50

(4) 次回開催について

日 時：令和5年6月29日（木）午前11時～

場 所：岩手朝日テレビ 本社 大会議室

合評課題：「天津木村&東野幸治の岩手移住あると思います!？」

放送日時：令和5年5月3日（水）19：00～20：00

(5) その他

#### 5. 概 要

北京五輪 複合団体で、日本代表28年ぶりのメダルを獲得した永井秀昭選手。五輪後、地元・岩手国体で家族に競技する姿を見せるため練習を続け、ラストレースを奇跡の優勝で飾る。練習から国体までを完全密着ドキュメント番組で送る。

- ・番組冒頭のオープニング画面が道路に倒れ込む永井選手を捉え、インパクトのあるシーンからスタートしたのが、これもよかったと思いましたが、視聴者を一気に番組に引き込む効果があった
- ・起承転結が明確で、シンプルなストーリーではありましたが、一つ一つが丁寧なつくりで、それぞれの思い、感情を伝える工夫がなされていたというふうに感じました。
- ・カメラワークがとにかくよくて、大地の広がりや永井さんの対照が、より姿勢がちゃんと映せているような画像だったのが印象的でした。
- ・小林陵侑選手が顔を出しているのですけれども、何かただの付け足しのような感じで、ここはちょっと気になったところでした。